

館報



7月号

やまがた

No. 723

平成28年



笑顔の現場

みやぎ はやと
宮城隼人さん(中大池)

沖縄から妻の千鶴さんの実家がある山形へ昨年越してきた隼人さん。ピアやまがたに勤めて10ヶ月、笑顔でかいがいしくお世話をする隼人さんの姿からは優しい人柄が伝わってきます。

心地よい沖縄なまりが時には伝わらないこともまた笑いをさそい、隼人さんの周りは笑顔が絶えません。

(7月1日 ピアやまがたにて)

働く姿

告知板

B & G プール

利用期間 6月25日(土)～ 9月3日(土)
 利用時間 午前の部 AM 9:00 ~ 11:50
 午後の部 PM 2:00 ~ 4:50(平日)
 PM 1:00 ~ 4:50(土・日・祝祭日)
 利用料金 大人(高校生以上) 250円
 中学生以下 無料

注意事項

幼児(3歳以下)の遊泳は必ず保護者が一緒に遊泳してください。
 また、オムツの外れていないお子さんの遊泳はできません(水遊びパンツでの遊泳不可)
 小学校3年生以下の児童には保護者が入館から退館まで付き添うようにしてください

8月・9月の日程は下記のとおり

月日	曜	午前	午後	月日	曜	午前	午後
8/1	月			18	木		
2	火		1	19	金		
3	水		1	20	土		
4	木		1	21	日		
5	金		1	22	月		
6	土			23	火		
7	日			24	水		
8	月			25	木		
9	火			26	金		
10	水			27	土		
11	木			28	日		
12	金			29	月		
13	土			30	火		
14	日			31	水		
15	月			9/1	木		
16	火			2	金		
17	水			3	土		水泳大会

□ 一般利用 □ 休館又は団体使用
 1については午後3:00～午後4:50の開館となります。

山形村学校支援地域本部より

夏休み「寺子屋山形」開催のお知らせ

目的：二学期に向けて、子どもたちの苦手な学習を克服する支援を行ないます。
 日時：8月18日(木)、19日(金)、20日(土)
 午前9時～10時30分
 場所：トレセン「めばえの部屋」他
 対象児童：小学校3年生～6年生
 問合せ：山形村学校支援地域本部(教育委員会内)
 ☎0263-98-3155

6月24日(金)、J A 山形支所選果所にて消防ポンプ操法大会に出場する小坂分団の激励式がおこなわれました。
 「大会当日は日頃の訓練と団結力を十分発揮してほしい」という村長、消防団長からの励まし、山後、山口班長による決意表明がありました。



祝！小坂分団ポンプ操法大会第3位

7月3日(日)、松本公設市場において、松本消防協会ポンプ操法大会が開催されました。この大会は、正確かつ敏感な消化活動を競うものでこれまでの厳しい訓練の成果が問われる大会です。小坂分団は、小型ポンプ操法の部で見事敢闘賞(第3位)を受賞しました。



7月12日(火)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて、村人権教育推進委員会総会・研修会が行われました。総会の部では、山形村をとりまく人権教育の現状などの話があり、村の施策について理解を深める場となりました。また、研修の部では長野県教育委員会心の支援課 大池昌弘さんを講師に招き、「見えない障壁(バリア)」かわる障がい観」と題した講演会が行われました。

人権教育推進委員会
 総会・研修会



われた本研修会は、アイスブレイク(緊張をほぐす手法)なども取り入れられ、和やかな雰囲気が進みましたが、要所要所でハツとさせられるものがあるものとなりました。

山すそ

参議院議員通常

選挙がおこなわれた今回の選挙よりいくつかの変更点があり、1票の格差は正について考えさせられ、そこで思うことはこの南北に長い県で一人というのどのようなか。例えば飯田の人が飯山の候補者に票を投じるだろうか？政策・考え方・知名度もあるが自分の住んでいる地域の身近な人に投票する傾向もあると思う。自分の地域に関心がない候補者でも困る。声・意見がまったく聞いてもらえなくても困る。県をまたいだ選挙区もあり、隣の県代表者に投票する気には到底なれない。高校野球県予選もはじまり同じようなことがいえる。普通の人は、まずは自分の母校を応援し負けてしまったら中信地区の勝ち残っている高校を応援しその先は甲子園県代表高校を応援するだろう。我が母校も以前県代表になり応援に熱が入ったことを思い出す。そう考えると村長選挙は別として2年後の村議会議員選挙は自分にとって身近な人を応援し1票を投じたいと思う。

図書館からのお知らせ

祝！図書館5周年記念
 やります！『図書館まつり』
 期日：10月22日(土)
 会場：トレーニングセンター
 子どもから大人まで楽しめる様な企画を考えています。例えば、
 ＊ぐりとぐらの「カステラづくり」
 ＊楽しい工作いろいろ。
 ＊合唱クラブ発表・おはなし会
 ＊明治から現在までのベストセラー展示。(なつかしいあの本が!)
 ＊映画会
 ＊ひと箱古本市.....などなど。
 ただいま「ひと箱古本市」の参加者と、企画のお手伝いをして下さる方を募集しています。詳しくは図書館まで。みなさんこの日は予定を空けておいてくださいね!

あなたの本との出会いをお手伝い.....図書館便り

BOOK No.25

編集＝山形村図書館

中村太八郎展・講演会 大盛況でした

6月に伝承館とのコラボ企画でおこなった展示と講演会には、大勢の方に来ていただきました。特に講演会では資料として冊子『中村太八郎を配布したこともあり、開場前から行列ができるほどの盛況ぶりでした。

講演会後のアンケートでは「中村太八郎の常設展を」山形村のほかの郷土の偉人も企画してほしい。」ふるさと教育につながる企画を「農業用水のための先人の努力を企画に」
 「縄文以後の出土品の展示」など、今後、今後の企画への期待が寄せられました。



小山茂喜先生による講演会。64人もの方が耳を傾けました。

気まぐれ不定期連載 図書館の風景

ある日の図書館日記

「こんどお誕生の子が読むような本はどこにある？」とおたずねのNさん。80代後半。
 「1才のお誕生ですか？」
 「そう、ひこ孫せ。本でも読んでやらうかと思つて。絵のついたの。何がいいかわからなくて、2冊ばかり選んでもらえるかい」
 赤ちゃん絵本の中から、このお年頃の子が好きな絵本『もうおきるかな』(藪内正幸)と『いいおかお』(瀬川康夫)を手渡しました。
 「犬出てくるかい？」犬がお好きですか？「いつもばあさんと散歩に行く、犬がいて喜ぶもんで。」とおっしゃるので、『いぬがいつぱい』(ルース・スカル)を追加しました。
 ひいおじいちゃんの膝で絵本を読んでもらう赤ちゃん、なんとも温かい家族の様子が思い浮かび、ほっこりとしたできごとでした。

小中学生のみなさん、
 夏休みは涼しい図書館で！
 今年も図書館ば クール・スポット になっています。涼みがてらお出かけ下さい。
 また、自由研究や新聞づくりなど夏休みの宿題に役立つ本も用意しています。読書感想文の課題図書もあります。休みに入るといっせいになくなるこれらの本...。お早目にお出かけ下さい。

私のこの一冊

図書館利用者 百瀬 佑香
 『ムーミン谷の仲間たち』

トーベ・ヤンソン

私が読んで面白かった本は『ムーミン谷の仲間たち』です。この本には9つの話があります。話によって主人公が変わっていきます。

みんなの知っているムーミンとロールやスナフキンもできます。あまり名前の知られていない仲間たちもたくさんでてきます。私は「ニンニ」という子の話が一番好きです。

この本はムーミンをはじめて読む人にもぴったりの短編集です！この本以外でも、ムーミンのシリーズの本がたくさんあります。

おもしろいので読んでみて下さい。



おすすめ新着本紹介

『聖の青春』大崎善生
 重い病を抱えながら将棋にすべてをかけた天才棋士「村山聖」の生涯を描きます。秋の映画公開の前にどうぞ。



『オバマ広島演説』
 2016年5月27日、現職のアメリカ大統領として初めて広島を訪れたオバマ大統領の歴史的スピーチ。



『いろいろな性ってなんだろう?』(いろいろな性、いろいろな生きかたシリーズ)
 性は「男」「女」だけではない、広がりや深さを持つて、いることに気づかせてもらえる本です。

CD
 『プレミアム・ベスト』加山雄三
 『大全集』天童よしみ

『THE BEST』スガシカオ
 『COSMIC EXPLORER』Perfume

DVD
 『傑作撰』森山直太郎
 『ふしぎな岬の物語』
 『みつばちの大地』
 『時空を超えた宇宙の絶景』
 『ハッブル宇宙望遠鏡』
 『ひとりひとりの戦場』



第32回 山形じゃんずら

山形村の夏の風物詩のひとつ「山形じゃんずら」は今年で32回を数え、まもなくそのときがやってくる。

おなじみの『山形じゃんずらドントナ〜、山形じゃんずらドントナ〜』の歌声に合わせた踊りのあとには、お待ちかねの花火大会。花火といえば、遠くから眺めるのが定番だが、「山形じゃんずら」の花火はすぐ近くで打ち上げられ、その響き渡る音と夜空を彩る光りは、なかなか体験できない迫力もの。同日、よそでも花火大会が開催されるが、「こゝ山形村でも素晴らしい打ち上げ花火が見られるとあって村外からも多くの見物客が集まってくる。幸か不幸かそれが原因で花火大会の規模を縮小せざるを得ない状況となった。

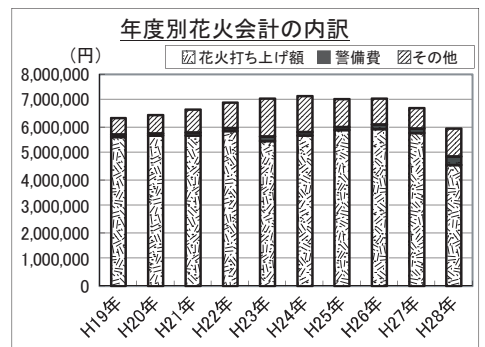
見物客の数は正式には集計できていないが、ここ5年くらいは右肩上がりが増え続け、中でも昨年は、「村の人口を上回るよつな」とか「過去最高の人出だった」とか誰の目にもわかるくらい混雑ぶりであった。では、見物客が増えたことによりどのような問題が発生しているのだろうか。

見物客の増加による問題

グラウンド東側の県道では歩道にシートやいすを置いて座り込んだり、緑石に腰掛けたりして見物する人が多く見られた。そのため、車道を歩く人が増え、一つ間違えると大事故になりかねない。立ち入り禁止区域内で花火見物をする人がおり、警備員が何度も注意した人も車輛も以前よりかなり増え、誘導が難しい。誘導の意に従わない車を制しきれず、事故直前といったケースもあった。会場内では踊る人たちと夜店の順番待ちの行列が交錯する状況だった。駐車スペースは、一帯の公共施設や民間施設の敷地を借りて約900台分を用意したものの来場した車を収容しきれなかった。

このように、周辺の交通や会場内の安全、駐車場の確保に支障が出ており、本年度予算で花火打ち上げ委託料を削減する一方、警備委託料を増やす方針が決定された。

(グラフ参照)



安全対策検討課題と対策

去る6月29日に行われた幹事会の中で駐車場不足や安全面といった課題と対策について検討された。数ある対策案の中で今年度は、できることから行うことに決定した。

- ・ 駐車場不足対策
- ・ 駐車場が足りない旨、市民タイムスの有料広告等で周知を図る。
- ・ 危険箇所や難しい箇所へは、民間会社からの警備員を配置し、事故を防ぐ。

・ 歩道・縁石での見物客対策

- ・ いちいちの里入り口交差点から小坂交差点の区間に警備員を10名配置し注意を行う。
- ・ 同区間に注意看板を10箇所設置する。

・ 山形境交差点、中大池交差点、小坂交差点の県道沿いへ係員を配置し路上駐車を禁止し、交通渋滞や事故の防止を図る。注意看板も設置する。

会場内の安全対策

- ・ 会場内の雑踏警備を強化し、夜店の行列と踊りの輪が重ならないようにする。

マナーを守って成功させよう

「山形じゃんずら」の花火大会は村にとって大きな誘客の材料であり、縮小せざるを得ないとは皮肉な状況だ。果たして、花火大会の規模縮小が混雑の緩和、事故のリスクの回避につながるかは未知数だが、当日集まる見物客一人ひとりの意識で大きく変わると思われる。是非皆さんもマナーを守り、夏の一大イベント「山形じゃんずら」を成功させましょ。

【山形じゃんずらの目的】

感動・出会い・刺激等、普段の日常生活では体験できないことを通して、村民の皆さんが明日への活力を得、ひいては心豊かな村づくりにつながることを目的とする。また子どもたちには思い出をたくさん作ってもらい、ふるさと山形村に誇りと愛着を感じてもらおう。

7月3日(日)、トレセンにて第22回4人制ソフトバレー大会(山形郵便局長杯)が開催され、村内外から116人が参加して熱戦を繰り広げました。午前中は各ブロック、午後はその結果を受けトーナメントで対戦。いい汗をかいた後はふる

熱い！
伝統の大会



さと大ホールでいるんなチームの人と話を花を咲かせながら慰労会を楽しみました。

7月16日(土)、絶好の行楽日和の中、公民館主催の村民ウォーキングが乗鞍高原にて開催されました。総勢29名の参加者たちは、善五郎の滝や牛留池などを歩き、大自然を感じながら心地よい汗を流しました。

歩く、見る
そして感じる



公民館では「次はこんなところへ行ってみよう」などのご意見をお待ちしています。

yamagata sports
山スポ

“山形の夏はB&Gからはじまる”
6月25日(土)、B&Gプールの本年度営業が始まりました。
無料開放されたオープン初日は梅雨真っ只中ということもあり、利用者は今一つでしたが、夏日続きの7月に入ると同時に賑わいを見せ始め、8月には最盛期を迎えます。
『真夏のひんやりプールってやっぱり気持ちイイ〜』

山形村
夏
開幕

夏のオアシス、
B&Gプール営業開始。

エンジョイ！
フィットネス

7月15日(金)、トレーニングセンターふるさと大ホールで教育委員会主催の第1回フィットネス教室が開催され、24名が参加しました。ストレッチや体幹を鍛えるトレーニングをしたりと、時折苦戦しながらも充実した時間を過ごしました。



燃えた！
駆け抜けた！

6月26日(日)、松本平広域公園陸上競技場で行われた長野



県小学生陸上競技大会混合4x100mリレーに山小児童の選抜チームが出場しました。結果は予選4位で決勝進出は逃しましたが、素晴らしい走りを見せました。

若獅子杯制覇！



7月2日(土)・3日(日)開催の少年野球新人戦若獅子杯大会に出場した山形キヨミズは決勝戦で強豪寿ヤングバードを逆転で下し、見事優勝杯を手に入れました。今季後半戦での戦いにも期待です。



れた保護者の方々も大きな拍手を送っていました。

小学校 音楽会

6月29日(水)、山形小学校の音楽会が開催されました。一生懸命に練習をした成果を発揮しようと、学年ごとに合唱や合奏の発表を行いました。初めての音楽会となった1年生は、元気いっぱい歌を披露し、6年生はさすがと思わせる、迫力のある演奏や歌声を聴かせてくれました。梅雨空吹き飛ばすような爽やかなメロディーに、鑑賞に訪れた保護者の方々も大きな拍手を送っていました。

6月29日(水)、山形小学校の音楽会が開催されました。



真剣勝負！ 将棋

小学校 わくわくクラブ

山形小学校の『わくわくクラブ』の活動が今年も始まっています。4年生から6年生の児童が15あるクラブに分かれて、学校支援地域本部のクラブ活動支援部のボランティアの方々から指導を受けながら様々な活動を行っています。2回目のクラブ活動となった6月30日(木)、郷土料理クラブではJA松本ハイランド女性部山形支部の方の指導を受けながら、長芋をメイン食材とした、ながいものチーズガレット作りなどに取り組んでいました。各グループで皆が協力して作った料理を、美味しくそうに食べている姿がありました。わくわくクラブの活動は校内だけでなく、なろう公園で活動するマレットゴルフクラブや、村内を巡る「昔の遊び歴史散策」クラブなどもあります。わくわくクラブは、9月までの全5回の活動となります。ボランティアの皆さま、ご協力ありがとうございます。



美味しく焼けたかな？ 郷土料理



上手に書けています♡ 絵手紙



筆使いを意識して 書道



心配された天候にも恵まれ、貴重な体験と共に楽しい思い出となる海の学習でした。

5年生 海の学習

1日目は、三菱自動車岡崎工場で自動車の製造過程など見学をした後、日間賀島に渡りタコつかみや、漁船クルーズなどの海の体験学習に取り組みました。2日目は、買い物などをした後に島を離れ、愛知県陶磁美術館で作陶体験を行いました。

7月6日(水)・7日(木)の2日間、山形小学校の5年生が海の学習に行ってきました。



- 北川 明広・幸恵・下竹田
- 今野 結友・清和・上竹田
- 村上 緋菜・恭兵・下竹田
- 瑞穂

おめでた(子・親)



(敬称略)



6月17日(金)、なろう公園で、特別支援学級に通級している山形・朝日・今井の小学生と鉢盛中学生の交流会が行われました。みんなで歌を歌ったり、混合チームに分かれて王様ドッジボールやオリエンテーリング(宝探し)などをして盛り上がりました。

小中4校ピクニック

下竹田分館

平成28年 6月26日(日)

「食べて笑って
大満足の甲州の旅」
参加人数72名



下大池分館

平成28年 6月26日(日)

「古都鎌倉と江の
島めぐりの旅」
参加人数46名



楽しい バスハーツ



公民館講座・ 生き生き塾

平成28年 7月7日(木)

「北八ヶ岳巡る旅」
参加人数18名



小坂分館

平成28年 6月26日(日)

「群馬の旅」
参加人数93名



6月19日(日)、やまのこ保育園で第18回やまのこまつりが開催されました。多くの来場者が詰めかけ、楽しいひと時を過ごしていました。

やまのこまつり



6月18日(土)、トレーニングセンターで親子パン教室が開催され、3組の親子(8名)が参加しました。子どもたちはパン生地をこねたり、包丁を使って野菜を切り、サブマリなどを作りました。

親子でパン作り

武道 にかける

第21回県少年少女 柔道チャンピオン大会 中信予選学年別2連覇



去る5月15日(日)に開かれた中信予選会では、同年代でパワーに勝る匠士郎君は圧勝し、バランス感覚と足腰の強さに優れる土門君と男子軽量級に出場しました。県大会への意気込みを京士君は、「県一位になって全国大会に絶対行く!!」昨年準優勝だった匠士郎君も、「今年こそ一位になる」と語り、土門君は「オール一本勝ちで一位になりたい」と6月26日(日)県大会に臨みました。結果は土門君、京士君は8強、匠士郎君3位でしたが、悔し涙がこれから3人を増々強くすることでしょう。



小島京士君(6年) 匠士郎君(3年) 土門君(2年)
インターハイ出場決定!

百瀬麗さん(塩尻志学館高校3年)
百瀬敦也さん(松本第一高等学校2年)
少林寺拳法「女子組演武」
柔道「男子団体戦」



県内では数少ない少林寺拳法部がある志学館高校に興味を持って見学し、「格好がいい」と感じ入学を決意した麗さん。インターハイへはペアで演技する「女子組演武」で出場し、岡山県美作市で7月29日(金)から3日間、技術、表現等で得点を競います。

「この大会で引退。自分がやってきたことを信じ、教えて頂いたことを精一杯発揮したい。そして3年間支えてくれた全ての方々へ感謝の気持ちを伝える。全力の演武を」と誓う麗さんです。

「この大会で引退。自分がやってきたことを信じ、教えて頂いたことを精一杯発揮したい。そして3年間支えてくれた全ての方々へ感謝の気持ちを伝える。全力の演武を」と誓う麗さんです。

「全国大会になると自分より身体の大きな相手が多いですが、相手より早く動いて技を仕掛けて勝ちたいです。そして自分の力を思いきり発揮し、しっかりと仕事をしチームの勝ちに貢献したいです」と意気込みを語ってくれた敦也さん。克己塾の神農塾長は「まだ2年生なので失うものは何もない。とにかく全力で戦って欲しい」と激励しました。直前には高校三大会の1つと言われる「金鷹旗」出場のため福岡へ。どちらも全力の戦いを期待しています。

松本第一高校柔道部男子団体のメンバーの一人としてインターハイへの出場を決めた敦也さん。6月18日(土)には北信越高校総体で、県勢初となる団体戦優勝も掴みました。インターハイの会場は柔道は島根県。7月30日(土)から5日間熱戦が繰り広げられます。